

つくる健康



京都医療生協

第182号 2017年(平成29年)1月15日
発行所/ 京都医療生活協同組合
京都市中京区聚楽廻町2番地
視力センタービル地階
☎075(822)2286 FAX075(822)6133
発行責任者/ 山田 亮三

新年のごあいさつ

豊かな長寿社会をめざして



京都医療生協理事長
山田 亮三

トランプ旋
風に思う

トランプ次期
アメリカ大統領
は、「アメリカ
ファースト」を
掲げ、大方の予

明けておめでとう
想を覆して、地滑りの勝
利を頂きました。それは国
内の深い分裂を露わに
しました。「内向き」政
治の行く手は予断を許し
ません。



©JPN-TENPOZANGALLERY-OMORISYUNJI

診療所のある街角② 【壬生界限】

中野眼科四条分院から四条通を西へ歩くと、坊
城通があります。かつてここは壬生村と呼ばれて
いましたが、幕末動乱期に新選組の最初の屯営
地として有名になりました。今もこの界限には
百五十年前の雰囲気が残っています。(大森俊次)

ませんが、世界の平和と
ともに、若者に希望の灯
がともることを期待しま
す。

人口減社会を迎えて

わが国は、本格的な高

齢少子化と人口減少化に
直面しています。この長
寿社会化現象は、国内分
裂とともに、各国に共通
するもう一つの難題で
す。日本は、外に向かう
成長ではなく、内なる豊

かな成熟を創造すること
が不可欠です。自動運転
車が衝撃なのは、運転労
働改革への挑戦が日本で
はなく、アメリカで始
まったことです。

健康長寿への貢献

がんを含む生活習慣病
の予防で長寿を延ばすと
ともに、生活機能病(五
感を支える感覚器、認識
をする頭脳、移動に関わ

信頼される眼科を

中野眼科は緑内障・白
内障・加齢黄斑変性など
専門診療に取り組んでい
ます。

運動器官等の障害)を
克服し、生活の質を高め
ることが必要です。情報
化社会で外界と人体を結
ぶ必要となるのが目です。
私たちは、眼科診療を通
じて、豊かな長寿社会つ
くりを担います。

いつまでもよく見える 喜びのために

京都医療生協副理事長 宮本 和明

「緑内障!」
白内障とは大
違い、高
橋政代先生
(理化学研究
所プロジェクト
リーダー)

の「網膜の再生医療」の
二つの講演が行われまし
た。

緑内障は、我が国では
失明原因第一位の疾患
で、四十歳以上の人では

症状は現れません。緑内
障で見えない視野は、黒
く抜けてしまった見えな
いと思われがちですが、
決してそんなことはな
く、普通に見えていると
思っている景色の中で、
見えない視野に入ってく
る対象物が違和感なく見
えない状態となります
(図1)。

市民公開講座聴講記



今年度の健康大学は、
昨年の十一月六日に行わ
れた市民公開講座(日本
臨床眼科学会関連プログ
ラム)の聴講と致しまし
た。「いつまでもよく見
える喜びのために」とい
うタイトルで、相原一先
生(東京大学教授)の
「緑内障!」
白内障とは大
違い、高
橋政代先生
(理化学研究
所プロジェクト
リーダー)

最近の緑内障の診断と
治療の進歩は目覚まし
く、以前のような「緑内
障=失明」という考えは
古くなりつつあります。
現代医学を駆使しても失
明から救えない難治性の
緑内障が存在することも
事実ですが、一般に、早

最近の緑内障の診断と
治療の進歩は目覚まし
く、以前のような「緑内
障=失明」という考えは
古くなりつつあります。
現代医学を駆使しても失
明から救えない難治性の
緑内障が存在することも
事実ですが、一般に、早

年齢斑変性で、その目的
は治療効果というよりは
安全性の確認でした。移
植後二年以上が経過しま
したが、移植細胞は問題
なく生着しており、副作
用はみられず、安全性は
担保されています。さら
に、移植前の視力は維持
され、何よりも通常なら
継続しなければならぬ
眼内への薬物注射治療を
行わなくてもよい状態と
なっています。現在、加
齢黄斑変性に対する新し
い治療法の確立に
向けて、着実に歩
みを進めています。
この世界で初
めてのiPS細胞
移植を開始する
に当たって、治療
を兼ねた臨床試験
(治験)に対する
法整備が随分と進
み、今や我が国の
治療に関する法律
は世界の最先端に
あるとのことだ

と願うばかりである。
(須賀修司)



図1 正常の見え方(左の画像)と緑内障での見え方(右の画像)
緑内障の眼では、右端の子供は見えなくなっていますが、頭の
中で見えない視野に背景を補填して、あたかも子供が最初から
いないように認識してしまいます。これは、車の運転をするときなど
には、とても危険な状態と言えます。



昨年九月に縁あって
マーシャル諸島へ旅して
来た。別名「真珠の首飾
り」と呼ばれるサンゴ礁
の島々で出来ている国
(人口五万三千人、過去
に米国が六十七回の核実
験場に)だ。大使館職員
H君の世話で、海外青年
協力隊の青年らとの交流
や教師として赴任してい
るTさんにお話しをいた
だき、小学校の授業風景
も垣間見る事ができた。
英語の授業に力を入れて
いるとの事(成人になっ
たら米国へ働きに行くた
め)。子供達皆、逆立ち
が得意だ。友人のオカリ
ナ演奏に群がるように近
寄りてきた笑顔が忘れら
れない▼政府歳入の六割
は米国の援助。その援助
国に盾突くようにこの小
国が二〇一四年に核保有
国を提訴、核不拡散条約
に定められた核軍縮の交
渉義務を果たしてない
と主張したが、国際司法裁
判所が昨年十月、裁判所
には訴えを審理する権限
がないと判断した。今、
米国が新大統領に代わる
時、無造作に援助が切り
捨てられないように、子
供達の笑顔が続くように
と願うばかりである。
(須賀修司)

2016年度創立記念会

創立者の思いを継承しつつ



熱く語る山田理事長

京都医療生活協同組合は、「中野眼科開設七十合・中野眼科の二〇一六年度創立記念会が、十月十五日(土)、からすま京都ホテルにおいて開催され、役員七十九名が参加しました。冒頭の挨拶の中で山田亮三理事長

「中野眼科開設七十合・中野眼科の二〇一六年度創立記念会が、十月十五日(土)、からすま京都ホテルにおいて開催され、役員七十九名が参加しました。冒頭の挨拶の中で山田亮三理事長

は、「中野眼科開設七十合・中野眼科の二〇一六年度創立記念会が、十月十五日(土)、からすま京都ホテルにおいて開催され、役員七十九名が参加しました。冒頭の挨拶の中で山田亮三理事長

盛大に祝賀会を開催

京都コンタクトレンズ創立六十周年

京都コンタクトレンズ創立六十周年・メルスプラン会員達成祝賀会が、株式会社メニコン代表執行役員社長田中英成氏をはじめ役員の方々をご来賓にお招きして、盛大に開催されました。コンタクトレンズ診療は中野先生が始められ、六十周年を記念して今日なお「京都コンタクトレンズ」は信頼のブランドであり、中野眼科の中核の事業です。このことの意味を踏まえて、中野先生と手を取り合っ



懇親会も華やかに

目の健康のために 無料眼科健診を実施

京都医療生活協同組合・中野眼科では、十二月八日(木)、無料眼科健診を行い組合員など七

名の方が受診されました。今回の受診者の年齢は六十五歳〜八十一歳(平均七十二歳)でした。健診の結果、両眼で白内障がすすんでおり精密検査

を必要とされる方が一〇名、軽微な白内障が二名、その他、ほとんどの方に軽い白内障が認められ、その他、ほとんど見受けられました。

十一月二十一日(土)〜二十一日(月) 二〇一七年度

総代選挙のお知らせ

十二月十日(土)、第 総代選挙を次のとおり行一回総代選挙管理委員会が開かれ、二〇一七年度

①立候補・推薦受付期間 ②総代の選挙区及び選挙区ごとの定数 ③事務所及び各診療所、ホームページに掲示。定数百人。任期二年。

ナカJ眼科		年末・年始 診療時間のお知らせ	
大徳寺前	朝日会館	2016年 12・29(木)	通常通り
京都駅前	四条分院	12・30(金) ~ 2017年 1・4(水)	休診
本院	本院	5(木)	通常通り
		6(金)	通常通り

※問い合わせ先 総代選挙管理委員会 ☎ 八二二一 二二八六

学ぶことの楽しさ！ 健康の大切さ！

恒例となりました京都医療生活協同組合・中野眼科主催の「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を

「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を

「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を



楽しく語る伏木先生

「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を

「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を

「和食の基は、昆布・鰹・煮干し」を